



**二学期開始  
再スタートをきろう**

夏休みも終わりましたね。残暑厳しい日々ではありませんが、季節は徐々に秋の気配を漂わせています。

みなさんは、二学期にどんなことがしたいですか？そのうえでいつ、どんな行事があるのか整理していきましょう。文化祭や合唱祭、定期試験、検定試験、これらに対して、あとのくらの日数があるのか考えてみてください。

## 二学期開始 再スタートをきろう

- 九月の生徒目標**
1. 計画を立て、学習時間を増やす。
  2. 毎回の小テスト、宿題を確実に。
- ※自分に打ち克て！**



## 夏期講習を 振り返って

夏期講習も終わり、ひと段落といきたい。みなさんもそう思うかもしれませんが、実際は学習の段階を次のステップに移行させて更なる練習をしなくてははいけません。

二学期以降の学習を成功させるうえで、意識してほしいことがあります。

**×成功の印象を強く×**

講習明けの実力テストはこれまでの中でも手ごたえを感じることであったのではないのでしょうか。

今回のテストの中で感触のよかった教科や分野がいくつかあったと思います。それに対して、どんな取り組みをしていたのか思い出してみよう。この経験はこれからも

継続してやっていくべき学習方法だということ。反省はダメだったことばかりではなく、好感触だった内容こそ強い印象においてほしいと思います。

**×アウトプット型学習法×**

また夏期講習は一年生から三年一学期までのまとめや暗記といった知識のインプット作業が多かったと思います。

二学期は夏の間に着積した知識をどんな場面で使うのか、入試過去問題演習等を通して実践的なアウトプット型の学習方法へ切り替えましょう。

## 夏期特訓

八月十八〜二十日の日程で中三夏期特訓を行いました。

毎日十時間以上に及ぶ集中学習で、受験に必要な知識や実力テスト（ひいては受験問題）への取り組み方など多くのことを学び、受験への意識を改革して、学習の方向性を明確にする三日間になったのではないのでしょうか。

この集中特訓では成果を出すことも大事でしたけれど、もう一つ「意識の変化」こそが大事な要素でした。これを契機に「もっとやり方を考えなきゃ」「もっと暗記する



量を増やさなきゃ、それにはどうやって工夫したらいいかな」というように考え方が変わった人がいるはずですよ。

そういった人たちが成績を伸ばしていきます。皆さんの先輩たちがそうでした。今一度振り返ってみてください。



## 中秋の名月

九月の十五日は中秋の名月です。一年のうちでも特に月がきれいな時期ですね。月見というとススキを飾って、お団子をお供えして、今ではそういった風習もすたれてきましたけれど、単純にきれいなお月さまを眺めるだけでも風流ですよ。



美味しいお団子とお茶、まあそちらのほうが楽しみという人もいそうではありません。

(笑)。

## 相談コーナー

教室担当者にご相談にいくことや、塾全体へのご意見、要望は本部へお電話下さい。なお、生徒さんの学習相談、欠席連絡、科目変更、各種費用等のお問い合わせは、お通いの教室にお願いします。

新・個別指導アシスト

青山英語学院 盛田まで  
047(712)2300  
平日 午前十時〜午後七時